

工事概要 案内図

建物位置： 富山県富山市杉谷2630番地（富山大学杉谷キャンパス）
建築面積： 417.01㎡
延床面積： 2,502.06㎡
階 数： 地上6階
構 造： 鉄筋コンクリート造
基本計画： 富山大学施設企画部施設整備課
実施設計： 【建築】（株）綜企画設計
 【設備】（株）新日本設備計画
工事監理： 富山大学施設企画部施設整備課
施 工： 【建 築】川田工業(株)
 【電気設備】米沢電気工事(株)
 【機械設備】(株)織田
工 期： 令和4年8月～令和5年2月



杉谷キャンパス



杉谷キャンパス 配置図

杉谷キャンパス 配置図

富山大学和漢医薬学総合研究所

Institute of Natural Medicine, University of Toyama



外観写真



計画概要

イノベーション・コモンス化に向けた共同研究スペースを創る

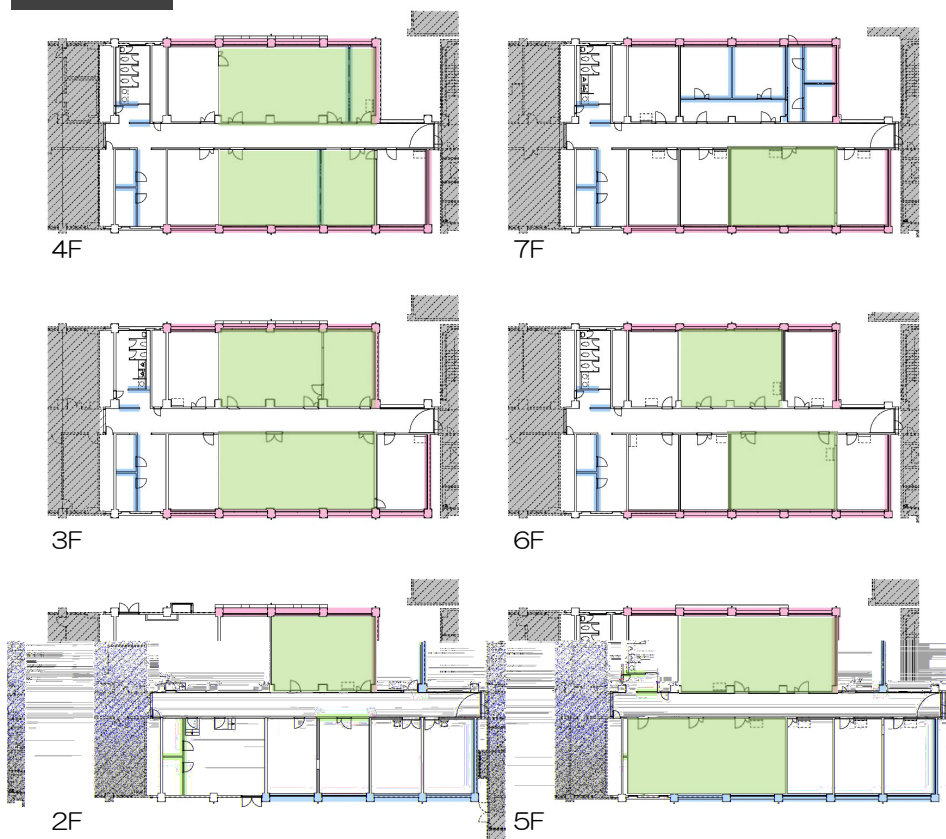
本事業は、組織（学内・地域・産業界）横断型プロジェクト研究を推進し、植物性医薬品の開発や漢方薬の効能拡大を図ることを目的とし、次世代の和漢医薬学研究に資する共創のハブとして建物の機能強化と長寿命化を目指した。また、環境負荷軽減のため、断熱や複層ガラスの追加による建物への熱負荷抑制や、高効率の省エネ機器の採用を行うことでBEI*0.6以下の施設として計画した。既存の間仕切りや建具を再利用する等の無駄のないスリムな計画として建設コストの削減を図った。

*BEI=設計一次エネルギー消費量/基準一次エネルギー消費量

平面計画

オープンラボ化による目的別の効率的な施設利用を促す

研究目的別のオープンラボ化（アクティブラーニングラボ）によって研究スペースを共有化し、学生・教職員・所外の研究者がフレキシブルに教育研究に取り組みめる魅力的かつ効率的な研究環境を計画した。



■凡例

- : 内断熱改修及び複層ガラス設置範囲
- : 新設間仕切り壁
- : オープンラボ（アクティブラーニングラボ）

特色ある施設整備

【省エネルギー】

- 全館LED照明を採用
- 廊下・トイレ照明は人感センサーによる照明制御を導入
- 超高効率変圧器の導入
- 断熱材の追加や複層ガラス化の追加による建物の高断熱化
- 中央熱源による冷温水空調方式から個別電気式空調機への変更による空調の高効率化
- 全熱交換ユニットによる省エネ換気



完成写真

